

## 第64回埼玉県合唱祭 講評用紙

No.9 響友会合唱団

講評者名: 松原 眞介 先生

○ 大変いい曲には、繊細な気持ちをもってしっかりと演奏していたと思います。

混声で55名という人数で、やはり、声の入り響きと立派でした。1曲目は、アカペラでいい、士が目立ちました。

2曲目は、ピアノ伴奏が入り、大合唱の雰囲気がよく出ており、伸び伸びと演奏していました。

混声のバランスもよかったです。

発声的には、もう少し深い響きがあつた方がいいかな?

埼玉県合唱連盟

## 第64回埼玉県合唱祭 講評用紙

No.9 響友会合唱団

講評者名: 脇田 美保子 先生

第一印象...立派な合唱団だな!

○ 音色やハーモニー、音程と大事にして歌を作る姿勢には好感が持てます。

ただ、もっと息の流れを利用して、スケールの大きな歌にしてもよかったです。

○ 「島唄」本を持つている割には、自信アリで堂々と歌われてました。

もっともっと感動させてほしいです。

30周年に向け、ぜひ続けて下さい。期待しています。

ありがとうございました。

埼玉県合唱連盟